

令和2年度教育研究活動報告書

氏名	林 宏	所属	芸術文化学部美術学科
学位	東京芸術大学 修士	職位	准教授
専門分野	クラフトデザイン、漆芸、塗装、木工		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	総合基礎演習、構成演習、デザイン論、情報機能論、美術表現入門、デザイン実習1、デザイン実習1、デザイン実習1、デザイン実習3、古美術研究実習、卒業制作
大学院	デザイン研究Ⅰ、デザイン研究Ⅱ/修了制作
II 研究活動	
現在の研究テーマ(3つまで)	
(1) クラフト、造形に使われる自然素材の調査、研究	
(2) 食の器(漆芸)を通して、暮らしのあり方、食の調査研究	
(3) 全国の自然素材を使った民芸、道具などの調査、研究	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R2・R1・H30	
R2 < 展覧会 > 教員展 大学美術館	
R1 < 編集、出版 > ウルシ苗栽培 発行者 日本文化財漆協会 (編集協力をリモートで行った。)	
H29以前の主な研究業績	
(1) <展覧会> 東京芸術大学創立125周年記念事業 「漆芸 軌跡と未来」 招待出品 (東京芸術大学) 2012年	
(2) <展覧会> ナチュラルマテリアルプロジェクト (六本木ル・ベイン) 2012年	
(3) <展覧会> 器奏天回茶展 (うおがし銘茶 築地新店) 2012年	
(4) <展覧会> 日本のいろ展2012 (松岡山東慶寺 白蓮舎) 2012年	
(5) <展覧会> 個展 林宏 漆の器展 (栃木 アルゴノート) 2013年	
(6) <展覧会> japanin vari [Natural material projects] (フィンランド ヘルシンキ) 2013年	
(7) <展覧会> 壺木呂の会展 (新宿 伊勢丹) 2014年	
(8) <展覧会> 漆芸二人展 (瑞玉ギャラリー 東京) 2014年	
(9) <展覧会> 草木と漆の器展 (代官山 無垢里) 2015年	
(10) <展覧会> 日本のいろ 展 (松岡山東慶寺ギャラリー) 2015年	
(11) <展覧会> 草木と漆の器展 (代官山 無垢里) 2016年	
(12) <展覧会> 壺木呂の会展 (松岡山東慶寺ギャラリー) 2017年	
(13) <展覧会> 陶と漆の器展 (代官山無垢里) 2018年	
(14) <展覧会> 感覚のかたち展 (MOU尾道市立大学美術館) 2019年	
(15) <展覧会> 陶と漆の器展 (日本橋三越) 2019年	
(16) <作品収蔵> 東京芸術大学	
(17) <作品収蔵> フィラデルフィア美術館	
学会、所属団体における活動 (本年度を含む過去3年間の研究業績) H30・R1・R2	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本文化財漆協会 常任理事 任期なし	

IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
<p>日本文化財漆協会による漆の植栽を計画し、その他漆芸に関わる調査、研修などを企画立案した。Npo法人「吉木呂の会」会員として主に漆の木を育てる活動に参加してきた。その他、広島県三次漆生産組合代表 武田浩嗣氏と連絡を取り合い、広島県内における漆植栽の可能性を話し合った。コロナ禍のため実現しなかったが、漆苗の生産を勉強している広島県内の高校2箇所を取材の予定を立て、道筋をつけた。今後も漆植栽に関わる活動に参加し、尾道森づくり検討会委員に任命されたことから、漆以外の木の植栽や調査についても行っていきたい。</p>			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
(1) 尾道市関係	尾道森づくり検討委員会	委員	1回